

第22回医療にはたらく女性の集いin宍道湖

2016年6月24日 初日号 担当：広島県

よあ、来てごし^{140人が集う}ゃた!

島根の吉田です。
みなさん、よろしく
願いますよ!



島根の西川労組の皆さんによる恵比寿舞

今年で22回目を迎える中国ブロック女性協の医療にはたらく女性の集い in 宍道湖が6月24日、松江しんじ湖温泉ホテル水天閣で開催されました。

今年の参加者は140人(岡山33・広島31・山口15・鳥取12・島根44)。中国ブロック女性委員の山本純子さんの元気な開会あいさつから始まり、各県報告、日本医労連女性協議長の五十嵐真理子さんからの基調報告、松江生協病院の放射線技師の樋野伸一さんによる記念講演『原発事故5年後の福島の実況と島根原発問題』、熊本の被災地の状況、日本医労連共済から大谷千秋さんからの話など、充実した内容で初日を終わりました。その後の夜の交流会では、各県の工夫の凝らされた替え歌や踊りが披露され大変な盛り上がりでした。

女性議長の五十嵐真理子です。日本のはたらく女性をめぐる情勢・医労連女性協の活動～仲間と共に、明るく、楽しく、」元気に～3バ(喋れば・食べれば・学び行動すれば)で生き生きと活動しましょう。



松江医療生協の放射線技師の樋野伸一です。県庁所在地に原発があるのは島根だけ。福島に5年間通い、福島を見てきました。今も12万人が避難生活。小児がんの増加。原発は「自国に向けた核兵器」です。海外は軍隊が守ってます。世界でも例を見ない原発が密集している日本。原発に依存しない社会の実現を。



医労連共済の大谷千秋です。くどいようですが、「医労連共済は保険とは違います」組合員の利益、生活保障のためにやっているのです。だから、安い掛け金で大きな保障が得られるのです。



今年も盛り上がった夜の交流会

鳥取は♪恋する
ホーチュンクッ
キー♪を乱舞

岡山は「ニャンモバ
イル」のパロディー
で♪YMCA♪替え
歌で、職職種別の要
求をアピール。
『選挙に行つて職場を
変えよう!!』



山口は、ベルサイユのばらのパロディー
で職場実態を訴え、看護増員をアピール



広島は、♪くま
モンモン♪で熊本
支援をアピール



島根の西川労組の皆さんの、
本格的な恵比寿の舞を真剣に
見入る参加・・・「すごいわー」
「近くに来てくれないかな」



熊本震災カンパ!
21368円ご協力ありが
とうございました♡
中国ブロック女性協と
して日本医労連のカン
パ口座に送金します。災
害被災者生活再建支援
署名は247筆でした。

